

お父さん

中部中・2 阪井 聖琉

単身赴任中のお父さん

三週間に一度帰ってくるお父さん

到着は夜中

私は寝ていて気付きもしない

翌朝早く庭の草刈りをするお父さん

昨日寝るのは遅かったはずなのに：

暑い中できばきと作業をしている

「ヴォーン」

バイクの音が聞こえる

バイクが大好きなお父さん

一仕事終えると次はお父さんの好きな時間を過ごす

「おはよう バイク一緒に乗る？」

と聞いてくれるお父さん

「乗る！」

と私は返事する

「山と海 どっちに行きたい？」

と聞いてくれるお父さん

正直私はどっちでも良い

お父さんで行けばどこに行っても楽しいからだ

出発

陽が照りつける

風が当たる

「暑くないか？」

「寒くないか？」

気にかけてくれるお父さん

三週間分の私の話を聞いてくれる

誰にも言わないようなことでも私は話す

夕方バーベキューの準備をしてくれるお父さん

私は涼しい部屋の中

お母さんと食材の準備をする

暑い外仕事はお父さんに任せっきり

お肉が焼けるとお皿に入れてくれるお父さん

バーベキューが終わると炭の片づけをしてくれるお父さん

「マッサージして」

と言うので肩や腰をもんであげる

五分も経たないうちに寝てしまうお父さん

そうとう疲れているんだろう

翌朝私が目を覚ますとお父さんはもういない

家族思いなお父さん

仕事熱心なお父さん

気遣いができるお父さん

とても優しいお父さん

三週間先が待ち遠しい

早く単身赴任が終わって

毎日一緒に生活できるように願っています